

大手通坂之上町地区第一種市街地再開発事業について

独立行政法人都市再生機構（以下UR都市機構）が施行者となり進めている大手通坂之上町地区第一種市街地再開発事業は、現在、既存建物の除却工事を行っています。

進捗状況は、旧長岡商工会議所、大和の一部を残すのみとなっており、来年春からよいよ建築工事に着工する予定です。

その工事現場において、事業区域を安全のために囲っている仮囲いフェンスにこの度、UR都市機構と長岡市が協働でラッピングを行い、事業のPRと併せて賑わいの創出に取り組むものです。

また、現在C街区（駐車場・クリニック）の工事において、土壤汚染対策法に基づく手続きに従い、汚染土壤の除却が完了したことから、工事工程の変更について報告をするものです。

1 工事仮囲いフェンスをラッピング

米百俵の精神と互尊文庫の精神を受け継ぐ、現代版「国漢学校・互尊文庫」として新たな人材育成と産業振興の拠点整備という本再開発事業の趣旨のもと、「場所の記憶・歴史を伝える」をテーマに、当該地の歴史やまちの変遷（象徴的な建物や橋）の歴史を、大手通沿いと旧市道401号沿いに設置された工事仮囲いフェンスを活かしてダイナミックに掲示します。

（1）設置内容・デザイン（別紙のとおり）

①大手通り沿い

長岡開府400年記念冊子「越後長岡ROOTS400」（平成28～30年発刊）を再編集し、長岡藩の歴史や米百俵の故事、国漢学校や近代産業の中心地だった当地区の歴史と関連する先人（河井継之助、小林虎三郎、三島億二郎、野本恭八郎等）を紹介

②旧市道401号沿い

今回新たにデザイン・制作したイラストを交え、まちの変遷の歴史を年表形式で紹介

（2）サイズ

①大手通り沿い：長さ35m×高さ3m

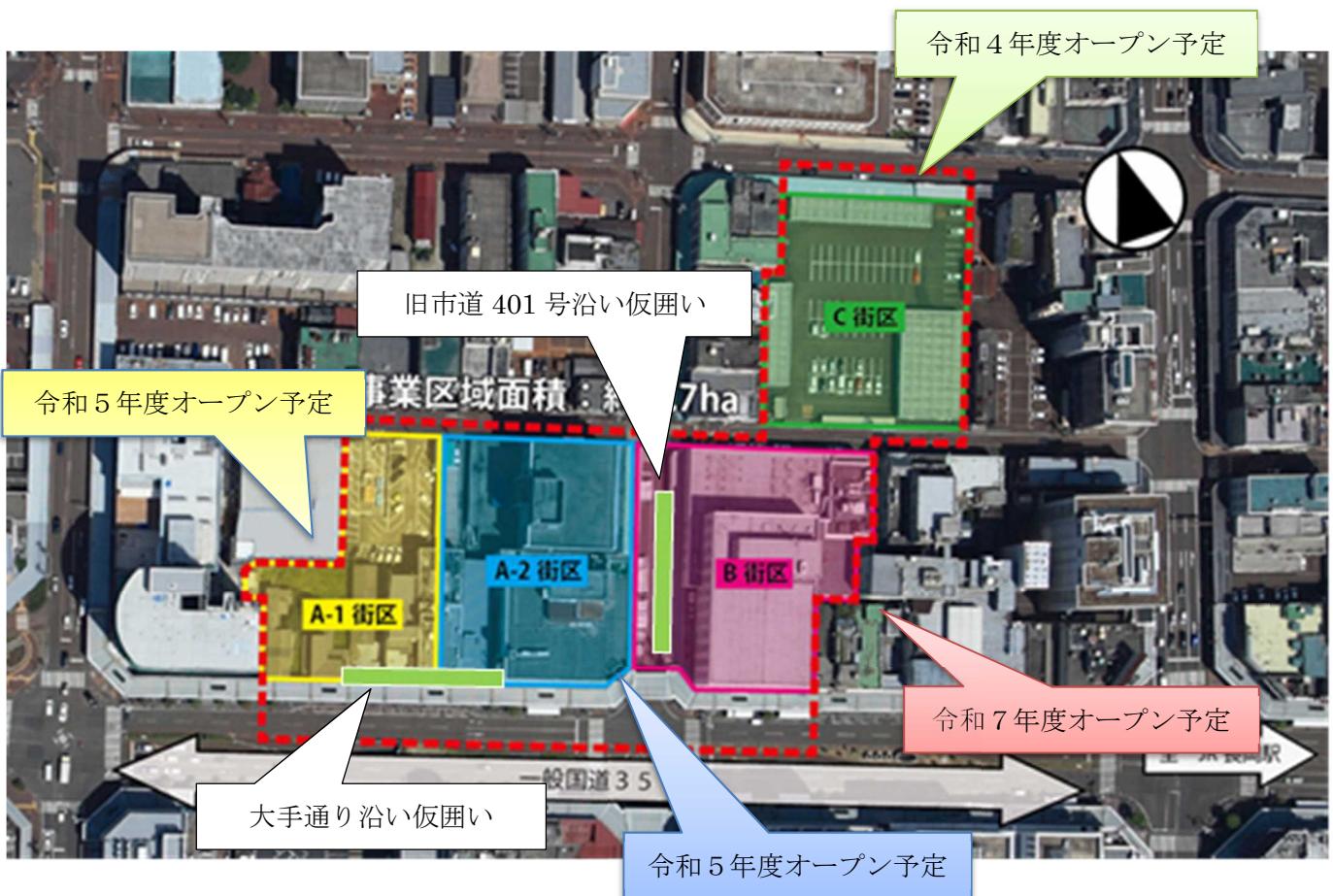
②旧市道401号沿い：長さ37m×高さ3m

2 C街区の進捗状況

C街区において、工事中に敷地内の一部土壤から土壤汚染対策法の基準を超過する物質が確認されたことから、工事を一時中断し、汚染土壤の除去を行い、作業が完了しました。あわせて、地中埋設物の撤去作業に期間を要すること等を踏まえ、全体工程の見直しを行った結果、条件が整えば、令和4年7月頃に建物竣工の見込みとなりました。

上記に伴いC街区1階の「エール長岡クリニック」の開業は、当初、令和4年春を目指しておりましたが、9月頃を予定しています。

全体位置図



問い合わせ : 長岡市中心市街地整備室 電話 0258-39-2807
独立行政法人都市再生機構 東日本都市再生本部
まちづくり支援部 長岡都市再生事務所
電話 0258-89-5788